

## 寝台特急日本海

Sleeping Limited Express NIHONKAI

## WEB 取扱説明書



「プラレール リアルクラス」は、「飾る楽しみ」と「走らせる楽しみ」その両方を目指したシリーズです。これまでに培った技術やノウハウを結集し、細部までこだわりきった造形・塗装、今までになかった屋根やパンタグラフ・座席表現など、より「リアル」なプラレールをお楽しみください。

## CONTENTS



単3形乾電池1本使用(電池は別売です)  
REQUIRES 1 RG ("AA" SIZE) BATTERY (NOT INCLUDED)

※写真はイメージです。実際の商品とは多少異なる場合がございます。



\*1 「パンタグラフ(ハイタイプ)」が上下に外れた場合、写真のように戻してください。  
※破損を避けるため外れるようになっています。



\*2 はしごの取り付けたは、5ページ目を参考にしてください。



「寝台特急日本海」は1968年(昭和43年)に大阪~青森間を走る寝台特急列車として登場しました。東海道本線・湖西線・北陸本線・信越本線・羽越本線・奥羽本線を経由して大阪~青森を結んだ列車です。1982年には24系25形客車列車2往復として運転され、1988年には青函トンネル開業にともない函館まで延長運転されました。利用者の減少や車体の老朽化などもありダイヤ改正とともに2012年3月16日ダイヤ変更によって定期運用が終了し、翌2013年の臨時列車をもって引退しました。寝台特急日本海の引退をもって関西を発着するブルートレインはすべて姿を消すことになりました。

2025年4月現在

プラレール  
© TOMY  
JR東日本商品化許諾済  
JR西日本商品化許諾済



## 警告 (けいこく)

保護者の方へ、必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

## 注意 (ちゅうい)

●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。●電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。・二次電池(充電式電池)は絶対に使用しないでください。・④(プラス・マイナス)を正しくセットしてください。・遅んだ後は必ずスイッチを切り電池をはずしてください。ショットさせたり充電・分解・加熱・火の中に入れたりしないでください。・万一、電池からもれた液が目にに入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服に付いたときは水で洗ってください。・廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●車輪に指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。●絶対に車両を振り回さないでください。ぶつかると思わぬケガをする恐れがあります。●可動部を無理な方向へ引っ張ったり曲げたりしないでください。破損する恐れがあります。

○ご使用の前に「WEB取扱説明書(本誌)」をよくお読みください。○包装材は開封後すぐに捨ててください。○プラレールの車両は形状を再現するために、車両全長や車両重量に違いがあります。そのため、車両の走行スピードや運行部品の組み合わせにより、本来の遊び方が出来ない場合があります。ご了承ください。○プラレールの改造は絶対にしないでください。改造などを行いますと、走行や遊びに支障が出たり、故障の原因となる可能性があります。

## 遊びかたの注意

※ハイタイプの抵抗器カバー、パンタグラフで走行させる際は、「J-04 大きな鉄橋」、「J-09 車庫」、「J-13 サウンド駅」、「J-14 ブロック橋脚」、「J-22 複線ブロック橋脚」、「J-23 くみかえよう! ビルと駅」、「J-25 オートで相互発車! たてよこ駅」、「J-26 ホームドアステーション」、「R-25 地下直線レール」、レール部品に付属の架線柱は使用できません。ご注意ください。  
※電池が入っていても動かない場合は、スイッチレバーを「ON」にして動力車輪を指で回してください。  
そのときに動力車輪に指などをはさまないようご注意ください。  
※動力車のスイッチレバーガが動かなくなった場合には、動力車輪を指で前後に回しながらスイッチレバーを切り換えてください。  
※遊ぶときは髪の毛を車輪にまきこまれないように注意してください。  
※「プラレール リアルクラス」シリーズは既存の車両商品とは一部仕様が異なります。  
※車両・レール・情景部品の組み合わせによって本来の遊びができない場合がございます。  
※動力車を含み4両以上連結して走らせると、一部の情景やレールでは本来の遊び方が出来ないことがあります。  
※連結させる際は連結部品が動かないように押さえて連結させてください。

# ない よう しょうさい セット内容の詳細

※車両本体の写真は、パンタグラフ・抵抗器カバー(ハイタイプ)を取り付けた状態です。  
※写真はシールを貼った状態です。

EF81-107 オハネフ25-100 オハネ25-100 カニ24-100



寝台特急日本海 ×1編成(4両)



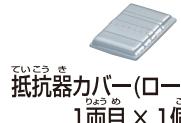
はしご 2両目、3両目×各1個



抵抗器カバー(ハイタイプ)  
1両目×1個

パンタグラフ(ハイタイプ)  
1両目×2個

リアル直線レール×3本



シール\*3 ×1枚

抵抗器カバー(ロータイプ)  
1両目×1個

パンタグラフ(ロータイプ)  
1両目×2個

\*3 みぎ しゃ しん さん ごう  
右の写真を参考に、  
シールを貼り付けてください。



EF81-107

オハネフ25-100

カニ24-100

ぜん こ は こ ふ  
※前後に貼り付けてください。

※ヘッドマークに合わせて、好きなトレインマークをオハネフ 25-100、  
カニ 24-100 に貼り付けてください。

※「サロンカーなにわ」は EF81-107 用のヘッドマークのみになります。

## レールの組みかた



3 ほん  
しゃ りょう かさ  
本つなないで、  
車両を飾ろう!

リアル直線レールは

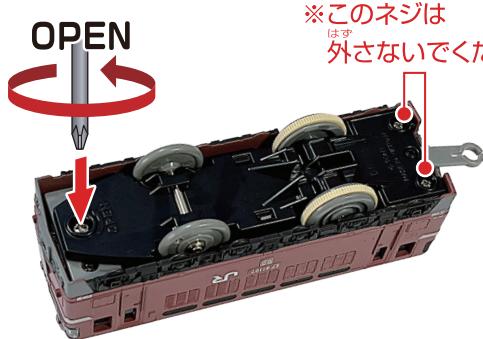


[R-01 直線レール](別売)とも繋げられます。

レールの脱着は上下に行つ  
てください。折り曲げたり、ひ  
ねったりして無理に脱着する  
と破損する場合があります。  
一部の堅い材質(PS-ABS)  
などのレール・情景部品では  
特にご注意ください。

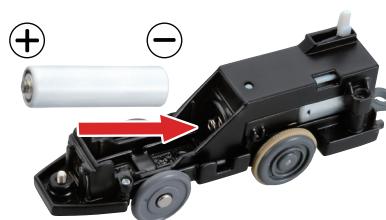
# 遊びかた(動力車の動かしかた)

## ①ボディの取り外しかた

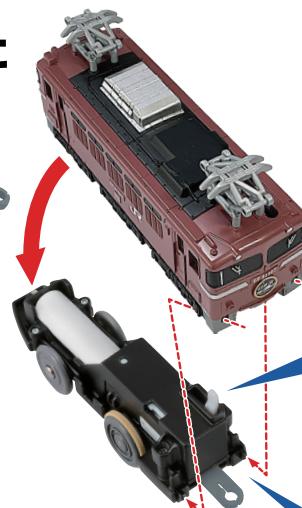


プラスドライバーでシャーシ先端のネジをゆるめ、  
ボディを取り外してください。

## ②乾電池の入れかた

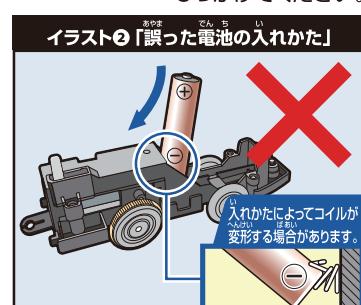


**写真のように**  
単3形乾電池1本(別売)を  
+ - を間違えないように  
正しくセットした後に、ボディを  
傾けながらシャーシに取り付けます。  
その後にネジをしめてください。



**※写真のように、  
スイッチが「OFF」に  
なっていることを  
確認してください。**

**※フックをしっかりと  
ひっかけてください。**



\*イラスト「誤った電池の入れかた」のように、  
電池を正しくセットしなかった場合、  
電池の外装ラベルが破損し電池の発熱・破裂・  
液漏れの恐れがあります。詳細は本取扱説明書  
6ページ目をご確認ください。

## ③スイッチの入れかた

●彫刻のONの方向へ  
奥までスイッチを入れてください。



\*手で押して走らせるときは、  
スイッチを「OFF」にしてください。



\*遊び終わった後は電池を外して保管してください。

**1スピード車両**

# 抵抗器カバーとパンタグラフの組みかた

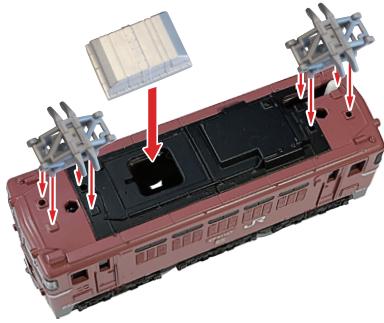
## 1両目

抵抗器カバーとパンタグラフを写真のようにセットします。



ハイタイプ

ロータイプ



※抵抗器カバーの裏面にある矢印の部分の突起が、ボディの天面の矢印の部分にくるように取り付けてください。

※抵抗器カバー(ロータイプ)も同様です。



<抵抗器カバー裏面>

<ボディ天面>

※「パンタグラフ(ハイタイプ)」が上下に外れた場合、写真のように戻してください。  
※破損を避けるため外れるようになっています。



### [注意]

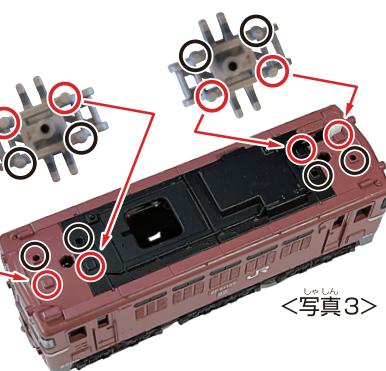
写真1～2のように、パンタグラフの4本の細い支柱のうち、2本短い支柱があります。その支柱が、写真3の矢印の部分にくるようパンタグラフを差し込んでください。



<写真1：前側>



<写真2：裏側>



<写真3>

※パンタグラフ(ロータイプ)も同様です。

## 抵抗器カバーの外しかた

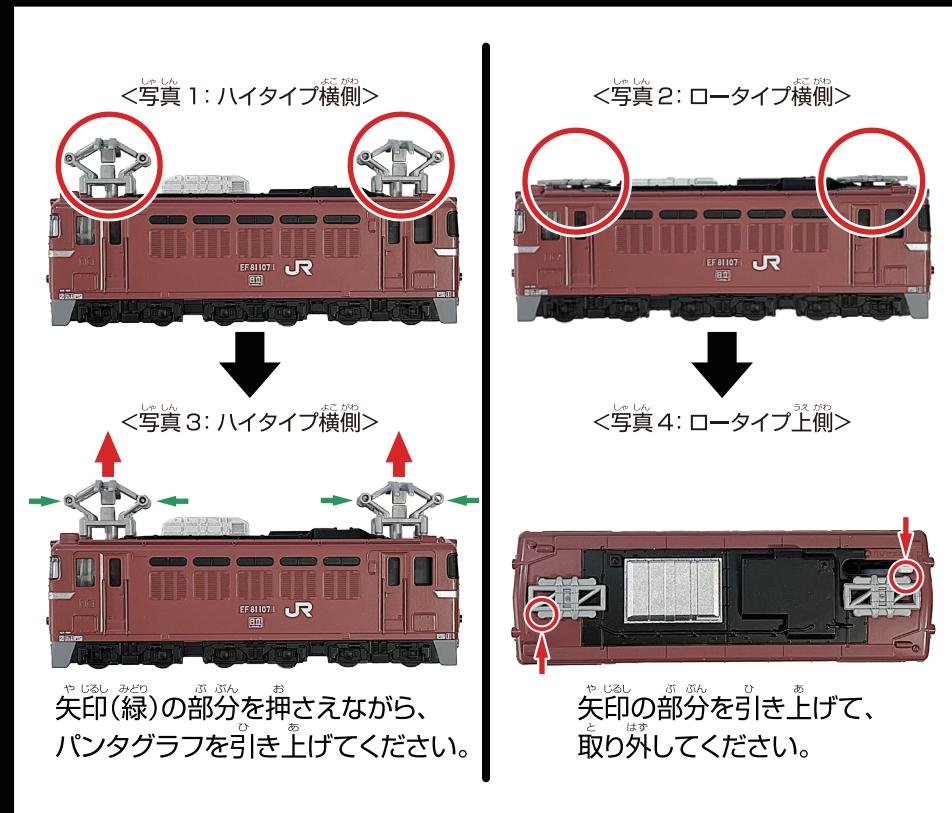
1両目の抵抗器カバーを取り外すときは、3ページ目を参考に、シャーシのネジを取り外し、ボディの裏から指などで押して外してください。

この部分を押す。

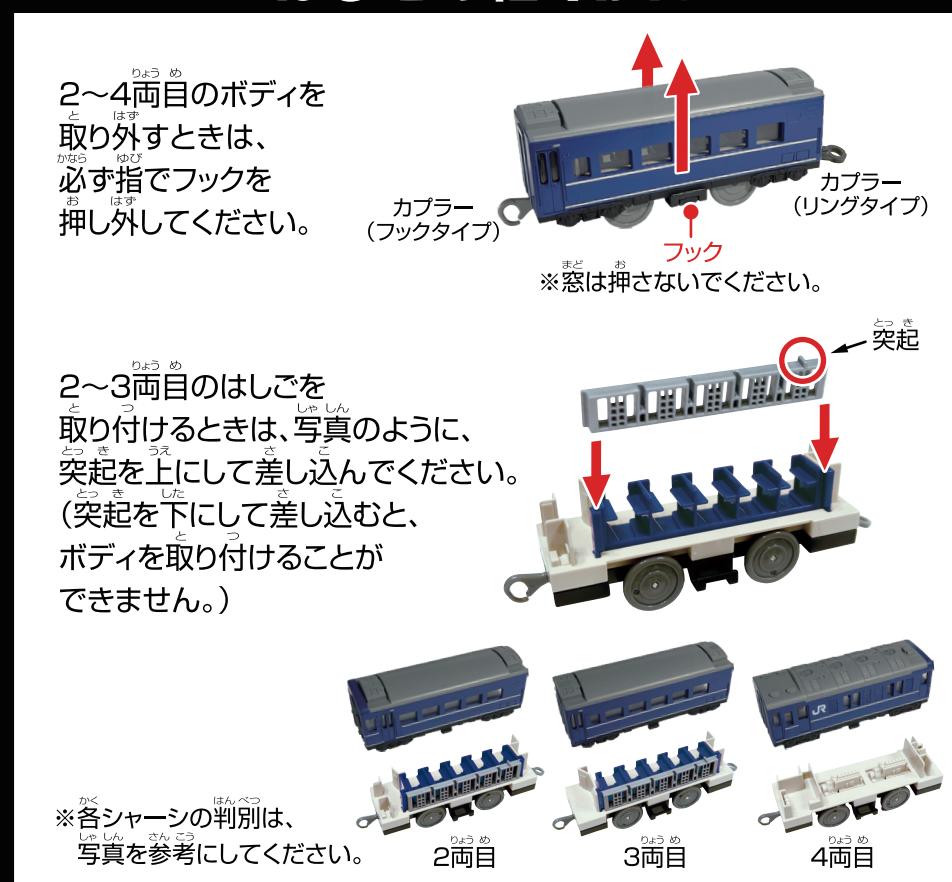


※抵抗器カバー(ロータイプ)も同様です。

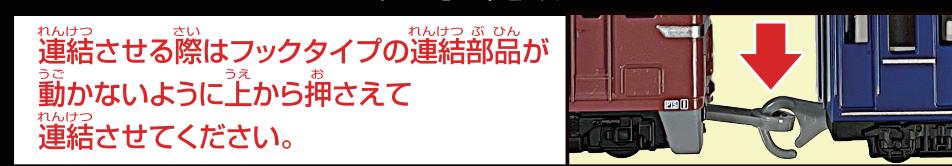
# パンタグラフのはずし



## はしごの組みかた

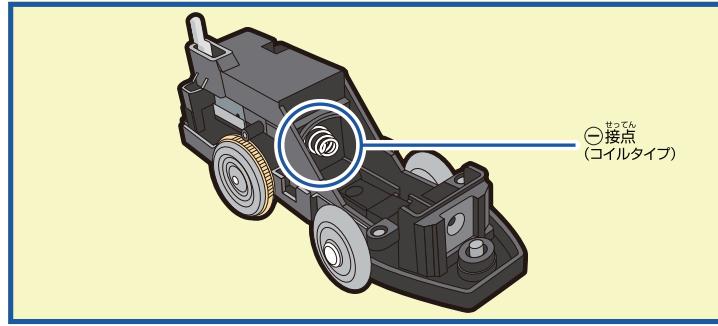


## 連結方法



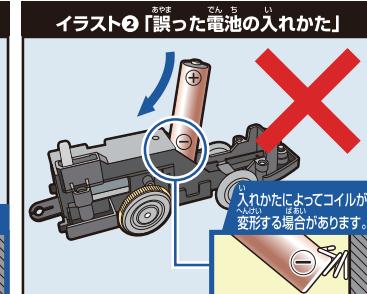
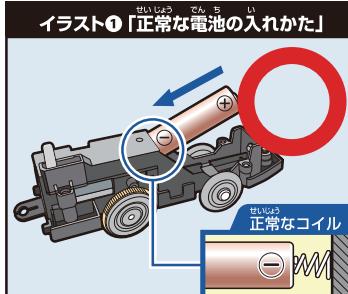
# 電池の入れかたの注意

下記イラストのように、**○接点**がコイルタイプのものは、電池の入れかたに注意してください。



・電池をセットする際は、**イラスト①**のように、電池をなるべく本体(シャーシ)と平行になるような位置からセットしてください。**イラスト②**のように、電池を立てた状態からコイルをおおるようになると正しくセットしなかった場合、コイルが曲がり電池の外装ラベルが破損し、電池の発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。

・コイルが**イラスト③**のようになってしまった場合すぐに使用を中止してください。



●電池の外装ラベルのやぶれたものは、ショートする危険がありますので、絶対使わないでください。

## 連結部品・ゴムタイヤの交換用部品販売のご案内

※交換は保護者の方が行ってください。※交換の際に部品の紛失にご注意ください。

タカラトミーでは、プラレールでいつまでも楽しく遊んでいただくために、アフターサービスを行っております。

万一遊んでいるうちに、動力輪のゴムタイヤがすりへたり、連結部品が破損してしまったときは、プラレール商品取扱店舗、または下記通販サイトにてお買い求めください。

※必ずお客様のプラレールが部品交換出来るかご確認の上、ご購入ください。

### 【インターネット通販】

公式通販サイト  
タカラトミーモール

[takaratomymall.jp/](http://takaratomymall.jp/)

### 【お電話でのご注文】

タカラトミーモール  
カスタマーセンター

TEL 0120-950-108

\*受付時間：月～金曜日(祝日を除く)  
10:00～17:00

\*予告なく発売を中止することがありますので、予めご了承ください。



### ■部品交換ができない商品

- ①シャーシと車体が外せない車両。
- ②連結部品を固定している部品が接着剤等で止められている商品。
- ③サウンド機能などの複雑な構造の商品。
- ④使用している連結部品が特殊な形状の商品。
- ⑤三角ネジを使用している商品。
- ⑥動力(モーターが入ったケース)が金属枠でできている動力車。

### ■販売部品例

部品名	1セット
ゴムタイヤ	大 16コ
連結部品	フックタイプ 8コ リングタイプ 4コ

\*連結部品のフックタイプ(グレー)、リングタイプ(グレー)は、リアルクラスシリーズ専用になります。  
詳しくは弊社お客様相談室へご相談ください。

## アンケートご回答のお願い

パッケージ開封口に記載されております、  
JANコードナンバーとお客様IDナンバーを  
入力の上ご回答ください。  
ご回答いただいた方に抽選で景品をプレゼント!

▼ 詳細はこちらから専用サイトをご覧ください。▼  
[www.takaratomyfans.com/](http://www.takaratomyfans.com/)

※パッケージ開封口に記載されているQRコードからでもご応募いただけます。

発売元：株式会社 タカラトミー  
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気付きの点がございましたら下記までご連絡ください。

— タカラトミーグループ お客様相談室 おかげ間違えのないようご注意ください —

 **0570-041031** タカラトミーサポート 検索

電話受付時間 10~17時 月曜日~金曜日 (土日・祝日を除く)  
本製品のお客様サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からの  
お問い合わせに限ります。  
(Customer service is only available in case this  
product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

● たのしいタカラトミーの情報はインターネットで [www.takaratomy.co.jp](http://www.takaratomy.co.jp)